vraison

empowered by maxell

# 取扱説明書 保証書付

Ver.1.01

## 高音質化システムヘッドホン for PC
HP-U48.OH
HP-U48.IE

V01M0610KL2

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよく読み、**正しくインストールを行った上でご使用ください。**また、この取扱説明書は保証書として大切に保管してください。
別紙で追加情報が同梱されている場合は必ずお読みください。

**[本機の特長]**

Bit-Revolution Technology により音楽のデジタル化により失われた高音域を予測し、より原音に近づけることを特長としたシステムヘッドホンです。

- **高音域補間**　16kHz から 48kHz までの高音域を予測し補間
- **スムージング**　デジタル信号の分解能を向上し滑らかな音を実現
- **聴覚感度補正**　聴覚感度の測定と特性にあわせた補正
- **ヘッドホン適応**　ヘッドホン特性にあわせ最適化
- **5 サラウンドモード搭載**
- **5 イコライジングモード、8 分割イコライザ搭載**

**[音に関する注意]**

Windows XP の起動時、終了時、USB 端子へのコントローラ挿抜時等に発生される「システム音」は、最大音量で再生されることがありますので、
音楽視聴時以外はなるべくヘッドフォンを耳にあてないようにし、取り扱いには十分ご注意ください。

# 安全上のご注意　安全にお使いいただくために必ずお守りください。

| | |
|---|---|
| **警告** | 「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。 |
|  **注意** | 「誤った取扱いをすると人が障害*[1] を負う可能性または物的損害*[2] が発生する可能性があること」を示します。 |

＊1：障害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。

＊2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を示します。本製品では情報（データ）・媒体・接続機器等への損害があります。

| | | |
|---|---|---|
| 絵表示の例 | △ | △記号は製品の取扱において、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。 |
| | ⃠ | ⃠記号は製品の取扱において、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |
| | ● | ●記号は製品の取扱において、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |

## 警告

**修理や改造、または分解しないでください。**

火災、感電、またはけがをする恐れがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。

また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。

**乳幼児の手の届く所へ置かないでください。**

部品の誤飲による窒息や胃などへの障害、またコードが体に絡まることでの窒息などの原因になる恐れがあります。

万一事故が発生した場合は、ただちに医師の診断を受けてください。

**水・薬品・油等の液体に浸さないでください。**

ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。

**濡れた手で触らないでください。**

感電、故障の恐れがあります。

## ⚠ 警告

**雷が鳴り出したら、本製品や USB ケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。**
落雷による感電の危険性があります。

**付属の CD-ROM はパソコンの CD-ROM ドライブ以外では、絶対に再生しないでください。**
大音量により耳に障害を負ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

**パソコンメーカーの警告・注意を参照して、本製品を取り付けてください。**

## ⚠ 注意

**大音量で長時間つづけて聞かないでください。**

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

**はじめから音量を上げすぎないでください。**

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。操作する前には、音量を絞っておいてください。

**異常に温度が高くなるところへ置かないでください。**
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

**コードを引っ張らないでください。**
ヘッドホンはプラグおよび本体を持ってお取り扱いください。また USB ケーブルはコネクタを持ってお取扱いください。コードを引っ張ると断線の原因になります。

**落としたり強い衝撃を与えないでください。**
怪我をしたり、故障の原因となります。

**コードをラックや家具などに巻きつけたり、挟んだりしないでください。**
断線の原因となります。

# ⚠ 注意

**本製品やパソコン本体を次のような場所では使用しないでください。故障の原因となります。**

- 振動のある場所
- ホコリの多い場所
- 高温/多湿の場所
- 衝撃のある場所
- 強い磁気の発生する場所
- 直射日光の当たる場所

**ケーブルを持ってヘッドホンを振り回さないでください。**
人にぶつかると怪我等の危険があります。

**PC 以外の USB 機器に接続しないでください。**
ヘッドホンおよび接続機器の故障の原因となります。

**静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでのご使用・保管は避けてください。**

**Windows XP の起動時、終了時、USB 端子へのコントローラ挿抜時等に発生される「システム音」は、最大音量で再生されることがありますので、音楽試聴時以外はなるべくヘッドフォンを耳にあてないようにし、取り扱いには十分ご注意ください。**

**長期間、本製品をご使用にならない場合、パソコンから USB ケーブルを抜いて置いてください。**

# 目　次

## 取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽して制作しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします。
- Microsoft Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- PC/AT は米国 International Business Machines 社の登録商標です。
- 本製品およびこの取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中に TM および R マークは明記しておりません。

## 免責事項（保証内容については、保証書をご参照ください。）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書の記載内容に従わない使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を利用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

# パッケージの内容確認と動作環境

## ■パッケージの内容の確認

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い求めの販売店または弊社のお客様ご相談センターまでご連絡ください。

## ■動作環境

本製品は下記の環境に対応しています。

**対応機種**

WindowsXP（SP2）日本語版 OS のインストールされた IBM PC/AT 互換機
*上記以外の OS または WindowsXP（SP1）以前の OS には対応していません。
*OS のアップグレードおよび自作機については動作保証していません。
・Pentium Ⅳ 1.6GHz 以上（Pentium Ⅳ 2.4GHz 以上推奨）
・256MB 以上（512MB 以上推奨）
・USB 規格 Rev.1.1 に準拠した USB ポート
（Intel 製 USB ホストコントローラ推奨、USB 規格 Rev.2.0 でも使用可）
・CD-ROM ドライブ（ドライバソフトのインストールに必要）
※音楽 CD を再生する場合には CD-ROM ドライブが必要です。
※DVD を再生する場合には DVD ドライブが必要です。
・ハードディスクに 250MB 以上の空き容量。
※画面の色の設定を２４ビット以上に設定してください。
[画面のプロパティ]→[設定]→[画面の色]
*すべてのパソコンにて動作を保証するものではありません。

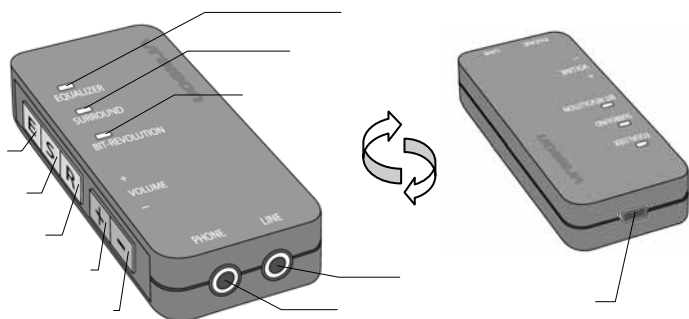
## ■お使いになる前に

本製品をご使用になる場合は、下記の点にご注意ください。

● 本製品を導入するための作業を始める前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。
● USB ハブをご使用の場合は、動作の保証をいたしかねます。やむを得ずご使用になる場合はセルフパワー型でお試しになることをお奨めします。

## ■ご使用上の注意

● 本製品は、自然な音質で高音域を補間することを目的としていますので、音源の音質によっては、高音域補間の充分な効果が得られないことがあります。
● お使いになる PC の状況によっては音が途切れる等の現象が起こることがあります。
● お使いになる PC の USB コントローラのチップセットとの相性が悪い場合には、ノイズが聞こえることがあります。その場合には、USB ハブをご使用になるとノイズが消えることがあります。（動作の保証はいたしかねます。）
● 付属のヘッドホン以外を使用すると高音域補間の効果が得られないことがあります。
● ライン出力端子にはヘッドホンを接続しないでください。
● ヘッドホン端子にはヘッドホン以外の機器を接続しないでください。
● ヘッドホンにより音質等に相違がある場合があります。

# 各部の名称

**①イコライザ LED**

イコライザ動作中に点灯します。

**②サラウンド LED**

サラウンド動作中に点灯します。

**③Bit-Revolution LED（高音域補間）**

Bit-Revolution 機能動作中に点灯します。

**④ライン出力**

各種オーディオ機器のライン入力へ接続します。

**⑤ヘッドホン出力**

ヘッドホン端子を接続します。

**⑥ボリュームダウン**

１回押す度に音量が１レベル小さくなります。
押し続けると連続して小さくなります。

**⑦ボリュームアップ**

１回押す度に音量が１レベル大きくなります。
押し続けると連続して大きくなります。

**⑧Bit-Revolution ボタン**

１回押す度に Bit-Revolution 機能の切り替えをおこないます。

【リッチ】→【ナチュラル】→【オフ】（LED が消えます）・・・

**⑨サラウンドボタン**

１回押す度にサラウンド機能の切り替えをおこないます。

【ホール】→【ライブ】→【ワイド】→【ナチュラル】→【ユーザー】→【オフ】（LED が消えます）・・・

**⑩イコライザボタン**

１回押す度にイコライザ機能の切り替えをおこないます。

【フラット】→【ロック】→【クラシック】→【ジャズ】→【ユーザー】→【オフ】（LED が消えます）・・・

**⑪USB ポート**

パソコン本体からの USB ケーブルを接続します。

## ■セットアップの手順

高音質化システムヘッドホン for PC を初めてお使いになる場合、パソコンに接続する準備が必要です。下記手順をよくお読みになってから作業を行ってください。

**〔ご注意〕**

● 本製品をセットアップする際には、コンピュータの管理者権限を持つユーザーとしてログインしてください

| 付属 CD-ROM の<br>ドライバをインストール | 高音質化システムヘッドホン<br>for PC をパソコンに接続 | パソコンを<br>再起動 | 完了 |
|---|---|---|---|

以下の手順に従ってセットアップしてください。

# Vraison BR Driver のインストール

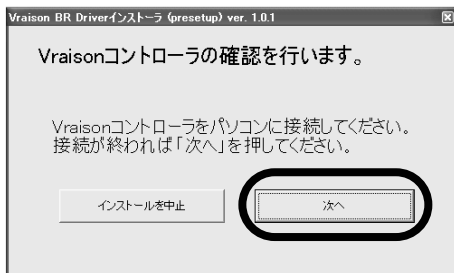
パソコンに Vraison BR Driver をインストールする場合は下記の手順で行います。必ずパソコンの画面の色の設定を 24 ビット以上に設定してから実行してください。24 ビット未満の設定の場合は、下記「インストーラ情報」（参照①）が表示されますので、画面の色を 24 ビット以上に設定後、再度インストールを実行してください。

**（参照①）インストーラ情報（画面色設定エラー）**

1．Windows 上で起動されているアプリケーションソフトを全て終了させ、
付属の CD-ROM をパソコンにセットします。

2．セットアッププログラムが自動的に起動したら下記のような画面が表示されますので「次へ」をクリックしてください。

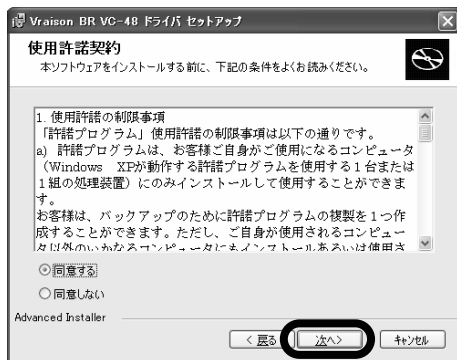
※セットアッププログラムが自動起動しない場合は[マイコンピュータ]から「Vraison BR Driver（D：)」（ドライブレターD：はお使いの環境によって違います）をダブルクリックしてください。セットアッププログラムが起動します。

3．下記のような画面が表示されますので、Vraison コントローラを接続後「次へ」をクリックしてください。

**Vraison コントローラ取り付け方法**

1．ヘッドホン本体のヘッドホンプラグを
vraison コントローラの PHONE に差し込みます。

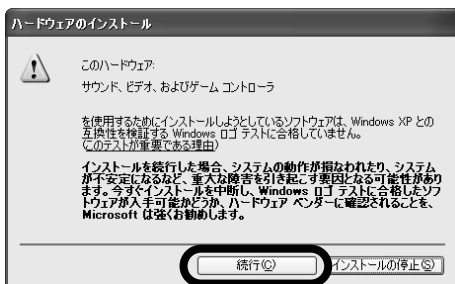
2．付属の USB ケーブルの接続端子をパソコンの
USB ポートに接続し、反対側の端子を vraison
コントローラの USB ポートに接続します。
コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に
接続してください。
〔ご注意〕
USB ポートの位置はお使いの機種により異なります。
パソコンの取扱説明書をご覧ください。

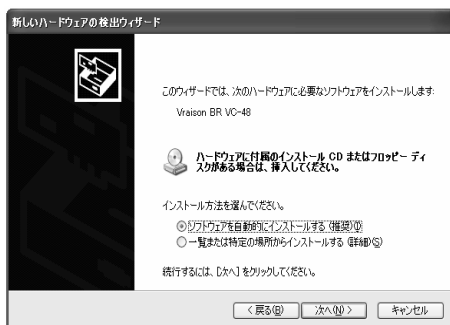
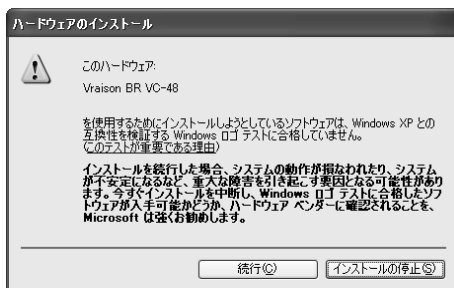
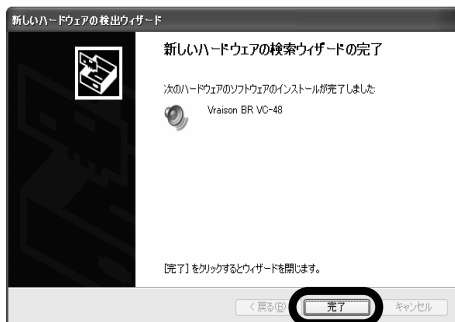
4．「次へ」をクリックしてください。

5．使用許諾の内容をお読みいただき、「同意する」または「同意しない」にチェックをいれてください。同意した場合にのみ「次へ」をクリックしてください。

6．「参照」からインストールするフォルダを選択し、「次へ」をクリックします。通常は参照するフォルダを変更する必要はありません。

7.「インストール」をクリックしてください。

インストールが開始されます。

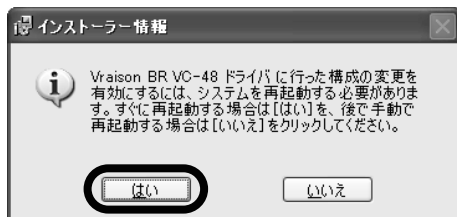
8．ドライバのインストール中に下記のようなメッセージが表示されますが、
ドライバは当社にて動作確認済みですので「続行」をクリックしてイントールを
続行してください。

9．「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。
「いいえ、今回は接続しません」にチェックをいれて、
「次へ」をクリックしてださい。

１０.「ソフトウェアを自動的にインストール(推奨)」にチェックをいれて、
「次へ」をクリックしてください。

１１. ドライバのインストール中に下記のようなメッセージが表示されますが、
ドライバは当社にて動作確認済みですので「続行」をクリックしてイントール
を続行してください。

１２．インストールが完了したら「完了」をクリックしてください。

以上でドライバのインストールは完了です。

１３．「終了」をクリックしてください。

**〔ご注意〕**

**ここで必ず CD-ROM を取り出してください。**

１４．システムを再起動する必要がありますので「はい」をクリックしてください。

## Vraison BR Driver インストールの確認

1．[スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオデバイス]をクリックします。

2．[サウンドとオーディオ デバイス]をクリックします。

3．[オーディオ]タグをクリックして、[音の再生]フレーム内[既定のデバイス]のボックスで“ Vraison controller VC-48 ”を選択し「詳細設定」をクリックします。

4．[効果]タグをクリックして、[効果]のボックスから“ Vraison BR VC-48 ”の項目を選択して「適用」をクリックしてください。

## ヘッドホンおよびオーディオ機器の接続

Vraison コントローラ VC-48 に、付属のヘッドホンを接続してください。また、VC-48 は、ライン出力端子を備えていますので、お気に入りのオーディオ機器でも高音質音楽をお楽しみいただけます。
Vraison BR Driver の操作画面の機能は、ヘッドホン出力およびライン出力に対して同様に効果があります。

### 1．ヘッドホンの接続

付属のヘッドホンのプラグを VC-48 のヘッドホン出力にしっかりと挿入してください。ヘッドホンから、Bit-Revolution Technology による高音質音楽をお楽しみいただけます。

### 2．オーディオ機器の接続

VC-48 のライン出力端子から、オーディオ機器のライン入力端子へ接続することで、お気に入りのオーディオ機器でも高音質音楽をお楽しみいただけます。ただし、高音域まで再生可能なオーディオ機器に接続してください。ヘッドホンの場合と同様に、Bit-Revolution Technology による高音質音楽をお楽しみいただけます。

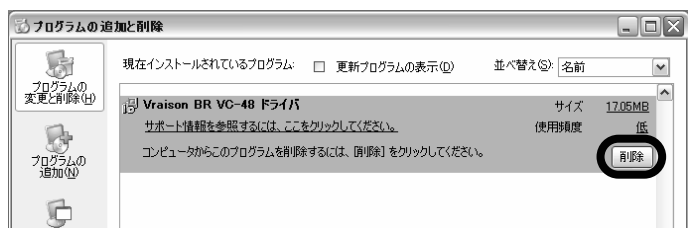
## パソコンからの取り外し

高音質化システムヘッドホン for PC をパソコンから取り外すときは、お使いになったアプリケーションを終了してから取り外してください。

## Vraison BR Driver のアンインストール

パソコンからドライバ Vraison BR Driver をアンインストールする場合は下記の手順で行います。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]をクリックします。

2. インストールされているソフトウェアのリストから[Vraison BR VC-48 ドライバ]を選択し、「削除」をクリックします。

3.「はい」をクリックします。

4. パソコンを再起動させます。以上でアンインストールは完了です。

1．[スタート]→[すべてのプログラム]→[Vraison BR VC-48]→[Vraison BR Driver] をクリックします。

※本プログラム起動時には、主音量は真中レベルに設定されます。

2．Vraison BR Driver の操作画面が表示されます。

■ Bit-Revolution

高音域を補間します。

[オン／オフ]のチェックボックスをオンにすると、高音域を補間します。
※オフの場合には、高音域の補間は行いません。

・【リッチ】
Bit-Revolution の機能を存分に体感いただくための高音域補間です。

・【ナチュラル】
より自然に近い音で音楽を楽しんでいただくための高音域補間です。

・【16kHz 補間】
チェックボックスをオンにすると 16kHz 以上の高音域を補間します。16kHz 以下に圧縮された音源の場合にはオンにしてください。
※オフの場合には、20kHz 以上の高音域を補間します。

## ■ サラウンド

お好みのサラウンド効果を選択できます。

[オン/オフ]のチェックボックスをオンにすると、お好みのサラウンド効果を設定できます。

・【ホール】
ホールにいるような感覚で音楽を楽しむことができます。

・【ライブ】
立体感のある音楽を楽しむことができます。

・【ワイド】
音の広がりを楽しむことができます。

・【ナチュラル】
ボーカル音に対して響きを与えます。

・【スライダー】
各サラウンド機能の効果度を調整できます。
スライダーを右へ動かすと効果が強くなります。

弱  強

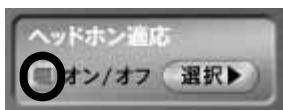
・【ユーザー】
「ユーザー設定」をクリックしてください。ユーザーサラウンド設定のウィンドウが表示されます。

縦軸が残響強度で横軸が残響時間です。
右図の 2 次元のエリア内をマウスでクリックして、お好みのサラウンド効果を設定してください。

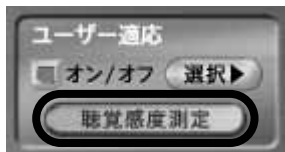
■ **ヘッドホン適応**

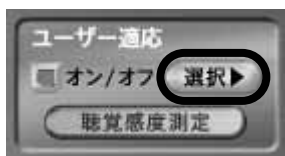
使用するヘッドホンの特性に合わせて、音を自動的に調整します。
付属のヘッドホン以外のヘッドホンをご使用になる場合には、本機能はご使用いただけませんので、必ずオフの状態に設定してください。

1.「選択」をクリックし、次に表示される選択画面のヘッドホンリストから使用するヘッドホンを選択してください。

2.[オン／オフ]のチェックボックスをオンにすると使用するヘッドホンに合わせた音が再生されます。
**※チェックボックスがオフの場合はデフォルト設定での高音域補間になります。**

■ **ユーザー適応**

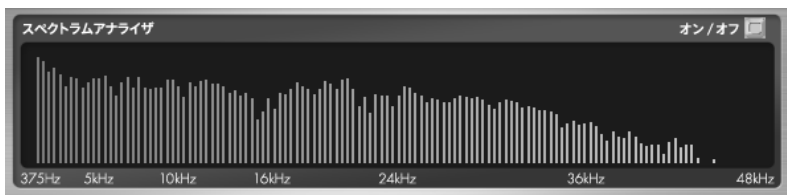
ユーザーの聴覚感度を測定・分析したデータを反映させることにより、それぞれのユーザーに合った聴覚感度補正を行うことができます。

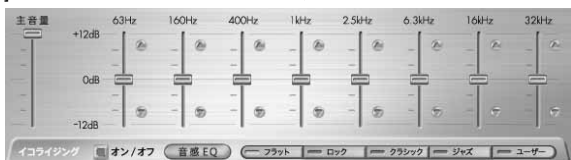
1.「聴覚感度測定」をクリックし、聴覚感度測定ウィンドウを表示します。

2.聴覚感度を測定し、補正データの登録をしてください。
**※ P 28 [聴覚感度測定]を参照してください。**

3．聴覚感度測定後、「選択」をクリックし、次に表示される選択画面でご使用になるユーザーの補正データを選択します。

4．[オン/オフ]のチェックボックスをオンにするとユーザーの聴覚に合わせた音が再生されます。

## ■ スペクトラムアナライザ

再生中のスペクトラムを表示します。

[オン／オフ]のチェックボックスをオンにすると再生中のスペクトラムが表示されます。
オフの状態ではスペクトラムは表示されませんが音楽の再生や高音域補間機能には影響しません。
スペクトラムとは、信号が持つ成分を周波数毎に分解し、横軸を周波数、縦軸をレベルとしてグラフ化したものです。
**※音楽を再生していない場合には表示されません。**

■ **イコライザ**

[オン/オフ]のチェックボックスをオンにすると、お好みのイコライザ効果を設定できます。

・【フラット】

イコライザを初期値にリセットします。

・【ロック】

低音域を強調します。

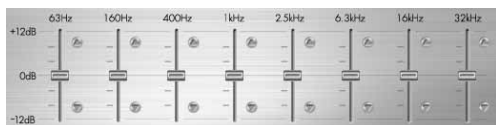
・【クラシック】

中音域を強調します。

・【ジャズ】

低音域と高音域を強調します。

・【ユーザー】

音質を各帯域ごとに調整します。

・【音感 EQ】

イコライザ[オン/オフ]のチェックボックスがオンの場合には、音感イコライザも有効になります。音感 EQ は、最後に設定した状態が残っていますので設定内容を確認してください。

「音感 EQ」をクリックしてください。音感イコライジング設定のウィンドウが表示されます。

右図の 2 次元のエリア内をマウスでクリックして、お好みのイコライザ効果を設定してください。

「音感 EQ」の設定は、上記５モード（フラット〜ユーザー）で選択されているイコライジング設定に加えて効果が掛かります。イコライザがオンの場合には、常に音感 EQ の設定による効果が掛かります。

# 聴覚感度測定

1．　[スタート]→[すべてのプログラム]→[Vraison BR VC-48]→[聴覚感度測定]をクリックします。

※ユーザー適応（P25）で「聴覚感度測定」をクリックした場合にも次の画面が表示され、測定を行うことができます。

2．聴覚感度測定の画面が表示されます。

3．左右独立して測定する場合はチェックボックスをオフにしてください。
左耳を測定した後、右耳の測定を行います。

左右同時測定

4．「測定開始」のボタンをクリックすると測定が開始されます。

5.「音発生」のボタンをクリックするとテスト音が発生します。
「音発生」のボタンをクリックするたびに、10kHz から開始し、20kHz まで順番に音の大きさを 3 段階で変えながら音を発生します。

発生音を認識することができたら、再度「音発生」ボタンをクリックしてください。音が聞こえる間はこの操作を繰り返してください。音が認識できない場合には、「再発生」ボタンをクリックするか「認識不能」ボタンをクリックしてください。「再発生」ボタンがクリックされた場合には、前回と同じ音を再発生します。「認識不能」ボタンをクリックした場合、または 20kHz まで測定後、画面に「測定終了」が表示された場合には、測定終了です。

6.「測定値を保存」ボタンをクリックし、次に表示される保存画面でデータに名前を付けて保存します。聴覚補正データが保存されます。
ここで保存した聴覚補正データは、「ユーザー適応」で選択することができます。

# トラブルシューティング

| 現　象 | 原　因 | 対　策 | 参照 |
|---|---|---|---|
| CD-ROMをドライブに挿入してもセットアッププログラムが立ち上がりません。 | ドライブの「自動再生機能」がOFFになっている可能性があります。 | ドライブの「自動再生機能」のOFFを解除してやり直してみてください。 | P11 |
| | | マイコンピュータよりCD-ROMドライブの「Vraison BR Driver」をダブルクリックしてください。 | |
| | | 「ファイル名を指定して実行」から、CD-ROM上のMenuを実行してください。 | |
| Vraison Controller VC-48が認識されません。 | USBケーブルが正しく接続できていない可能性があります。 | USBケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。 | P12 |
| | | USBケーブルを一度はずし、再接続してみてください。 | |
| | | 違うUSBポートに接続し直してください。 | |
| | | USBハブや延長ケーブルをご使用の場合は、パソコンのUSBポートへ直接接続してください。 | |
| | デバイスドライバが正しくインストールできていない可能性があります。 | ドライバの再インストールを行ってください。<br>１．プログラムの「アプリケーションの追加と削除」を開き「Vraison BR VC-48 Driver」を選択し、「削除」をクリックします。<br>２．セットアップ手順に従い「Vraison BR Driver」の再インストールを行ってください。 | P11 |
| Vraison BR Driverインストール時に「インストーラ情報」(P10参照①)が表示された。 | 画面の色の設定が24ビット未満の可能性があります。 | 画面の色の設定を24ビット以上に設定した後、再度インストールを実行してください。 | P10 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 音が途切れます。 | 他のアプリケーションの処理負荷が重く、Bit-Revolution 処理を十分にできていない可能性があります。 | 他のアプリケーションを停止してください。 | |
| ヘッドホンから音が出ません。 | USB ケーブルがうまく接続できていない可能性があります。 | USB ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。 | P12 |
| | Vraison コントローラにヘッドホンが正しく接続されていない可能性があります。 | Vraison コントローラのヘッドホン端子にヘッドホンプラグをしっかりと接続してください。 | P12 |
| | ボリュームが絞られている可能性があります。 | ボリュームを上げて聞いてみてください。 | |
| | Vraison コントローラが選択されていない可能性があります。 | システム設定のオーディオデバイスを確認してください。「Vraison Controller VC-48」を選択してください。 | P18 |
| 高音域補間されません。 | 高音域補間機能が選択されていない可能性があります。 | ドライバの操作画面の「Bit-Revolution」のチェックボックスの状態を確認してください。オンの状態で使用してください。 | P23 |
| 48kHz までスペクトラムが表示されません。 | 自然な音色に聞こえるように、高音域の補間のレベルを設定していますので、48kHz まで補間されない場合もあります。 | 自然な音に高音域補間されていますのでそのままお聞きください。 | |
| | | ドライバの操作画面の「Bit-Revolution」のチェックボックスの状態を確認してください。「ナチュラル」のチェックボックスにチェックが入っている場合は、「リッチ」のチェックボックスにチェックを入れて聞いてみてください。 | P23 |

<table>
<tr><td>高音域の伸びがわかりにくいです。</td><td>「ナチュラル」モードが選択されている可能性があります。</td><td>ドライバの操作画面の「Bit-Revolution」のチェックボックスの状態を確認してください。「ナチュラル」のチェックボックスにチェックが入っている場合は、「リッチ」のチェックボックスにチェックを入れて聞いてみてください。</td><td>P23</td></tr>
<tr><td>ノイズが聞こえます。</td><td>お使い PC の USB コントローラのチップセットとの相性が悪い可能性があります。</td><td>USB ハブを本機とパソコンの間に接続してみてください。</td><td></td></tr>
<tr><td>ボリュームコントロールが効きません。</td><td rowspan="4">Vraison BR Driver が停止している可能性があります。</td><td rowspan="4">Vraison BR Driver を終了し、再度実行してみてください。Vraison BR Driver のインストールの確認を行ってください。</td><td rowspan="4">P18<br>P22</td></tr>
<tr><td>Bit-Revolution のオン/オフが効きません。</td></tr>
<tr><td>サラウンドモード制御が効きません。</td></tr>
<tr><td>イコライジングモード制御が効きません。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">LED が点灯しません。</td><td>各 LED のモードがオフになっている可能性があります。</td><td>各モード制御ボタンを数回押してモードを変更してみてください。</td><td>P9</td></tr>
<tr><td>USB ケーブルがうまく接続できていない可能性があります。</td><td>USB ケーブルを一度はずし、再接続してみてください。</td><td>P12</td></tr>
</table>

# 仕　様

＜Vraison コントローラ＞　VC-48

| | |
|---|---|
| 消費電流 | 最大 500mA（バスパワー方式） |
| 外形寸法 | D80mm×W33.6mm×H14mm |
| 質　量 | 23g |
| 動作温度 | 0～40 度 |
| 動作湿度 | 20～８０%（ただし結露しないこと） |
| インターフェース | USB1.1 規格準拠 |
| 周波数特性 | 20Hz～48kHz　±3dB |
| 対応サンプリング周波数 | 96kHz |
| S/N 比 | 93dB 以上（USB→ヘッドホン端子、JIS-A）<br>98dB 以上（USB→ライン出力端子、JIS-A） |

| | |
|---|---|
| USB | 付属のケーブルで PC の USB ポートと接続します。 |
| 出　力 | ヘッドホン端子×1（Φ3.5mm/ステレオ）<br>ライン出力端子×1（Φ3.5mm/ステレオ） |
| Bit-Revolution ボタン | Bit-Revolution 機能を切り替えます。<br>【リッチ】→【ナチュラル】→【オフ】（LED が消えます）・・・ |
| サラウンドボタン | サラウンド機能を切り替えます。<br>【ホール】→【ライブ】→【ワイド】→【ナチュラル】→【ユーザー】→【オフ】（LED が消えます）・・・ |
| イコライザボタン | イコライザ機能を切り替えます。<br>【フラット】→【ロック】→【クラシック】→【ジャズ】→【ユーザー】→【オフ】（LED が消えます）・・・ |

| ボリュームダウン | １回押す度に音量が１レベル小さくなります。 |
|---|---|
| ボリュームアップ | １回押す度に音量が１レベル大きくなります。 |
| イコライザ LED | イコライザ動作中に点灯します。 |
| サラウンド LED | サラウンド動作中に点灯します。 |
| Bit-Revolution LED | Bit-Revolution 機能動作中に点灯します。 |

## ＜ヘッドホン仕様＞　VH-OH48

| 出力音圧レベル | 100dB/mW |
|---|---|
| 最大入力 | 500mW |
| 定格入力 | 100mW |
| インピーダンス | 64Ω |
| ユニット口径 | Φ53mm |
| 質　量 | 約 290g(コード、プラグ含まず) |
| ケーブル長 | 1.0m |

## ＜ヘッドホン仕様＞　VH-IE48

| 出力音圧レベル | 110dB/mW |
|---|---|
| 最大入力 | 50mW |
| 定格入力 | 15mW |
| インピーダンス | 16Ω |
| ユニット口径 | Φ15.5mm |
| 質　量 | 約 8g（コード、プラグ含まず） |
| ケーブル長 | 1.2m |

# 保証とアフターサービス

## ■保証書（裏表紙）に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から１年間です。

## ■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。


**日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター**

〒102-8521　東京都千代田区飯田橋 2-18-2

TEL (03) 5213-3525　FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日～金曜日まで（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前 9：30～12：00 および午後 13：00～17：30
ホームページ〈http://www.maxell.co.jp/〉